

なにわの伝統野菜を核とした生産販売 ―伝統文化の継承機能―

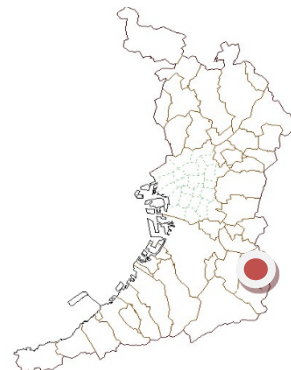
農事組合法人 かなん



道の駅「かなん」

道の駅「かなん」開設にあたり、道の駅の管理運営と農産物の出荷を目指した農事組合法人を設立し、少量多品目栽培や出荷時期拡大などに取り組み、朝の収穫を基本原則とした農産物や郷土行事に合わせた加工品を販売している

また、「なにわの伝統野菜」の
たなべ だいこん てんのうじ かぶら け ま きゅうり
田辺大根、天王寺蕪、毛馬胡瓜、
こつまなんきん
勝間南瓜などの栽培を復活させ、ブランド農産物として販売している。



かなんちょう
大阪府河南町

〔伝統文化の継承〕

ブランド農産物「なにわの伝統野菜」として田辺大根、天王寺蕪、毛馬胡瓜、勝間南瓜などの栽培を復活させ、地産地消にこだわった農産物加工品等を製造・販売している。

〔体験学習と教育、保健休養〕

町学校給食センターと連携で「お野菜まるごと河南町の日」を実施、また、町内小学校5年生に食農授業を実施している。

「道の駅かなん大阪産（もん）友の会」を設立し、消費者への還元と、生産者と消費者の交流機会を提供している。

〔地域社会の振興〕

地場農産物を幼稚園、小学校、中学校給食に供給するとともに、試食会等を通じた啓発活動の実施。また、米粉パン、道の駅弁当などの農産加工を中心に、地元から雇用を確保している。



なにわの伝統野菜



農産物の売場



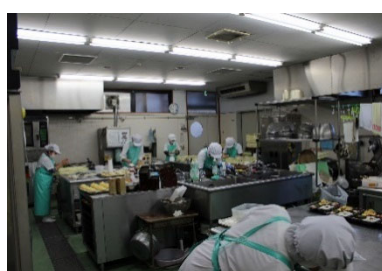
なにわの伝統野菜コーナー



伝統野菜イベントでの販売



道の駅かなん大阪産友の会の
収穫体験



地場農産物の加工作業



小学校での出前授業